

癒しのひととき
物語のある公園と
花と緑と石橋と

ゆったり♪のんびり♪ 諫早公園

ISAHAYA PARK GUIDE MAP



諫早公園までのアクセス

- 諫早駅から本明川沿いを歩いて
徒歩約20分
- 諫早駅から島原鉄道に乗って
本諫早駅で下車、本諫早駅から歩いて
島原鉄道約4分+ 徒歩約12分
- 諫早駅バスターミナルから
バスに乗って諫早公園前で下車
バス約4分

諫早公園のお問い合わせ

諫早市商工観光課
TEL.0957-22-1500 FAX.0957-22-2462
〒854-8601 長崎県諫早市東小路町7番1号

(一社)諫早観光物産コンベンション協会

TEL.0957-22-8325 FAX.0957-22-8354
〒854-0016 長崎県諫早市高城町5番10号(諫早商工会館1階)

諫早 観光物産 検索

<https://www.isahaya-kankou.com/>

2024年4月発行

探してみよう! 諫早公園で見られる草木花 & 生き物



見ごろ: 2月下旬~3月中旬

大寒桜

早春の眼鏡橋周辺で見られる早咲きの桜。花は薄紅色でやや下向きにつきます。



見ごろ: 3月下旬~4月上旬

桜

早咲きの大寒桜に引き続き、華やかなソメイヨシノが咲き、長期間お花見が楽しめます。



見ごろ: 4月中

ツツジ

上山公園を含め、およそ3万本のツツジが咲き、新緑や眼鏡橋とのコラボレーションを楽しめます。



見ごろ: 2月上旬~3月中旬

梅

早春により香りをただよせながら、気品ある白やピンクの花を咲かせます。



見ごろ: 4月下旬~5月上旬

ノダフジ

春に蝶に似た形をした藤色の花を長く伸ばし、花序の上部から順に花を咲かせます。



見ごろ: 5月中

諫早菖蒲

市内の一部でのみ見られる希少な在来種で、普通の菖蒲よりもやや小ぶりの花を咲かせます。



見ごろ: 12月~2月中

ヒゼンマユミ

春に淡緑色の小さな花を開き、晩秋に熟して橙色の実を付けます。市の木に選ばれています。



見ごろ: 5月中

ゲンジボタル(ホタルの舞)

美しいホタルの姿は、ホタルが眠りにつく夜9時頃まで見ることができます。

見ごろカレンダー

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
大寒桜												★
桜				●								★
ツツジ			★									
梅												★
ノダフジ				★	★							
諫早菖蒲					★	★						
ヒゼンマユミの実									★			
ゲンジボタル					★	★						

感じてみよう! 日本で一番美しい石橋「眼鏡橋物語」

(国指定重要文化財)

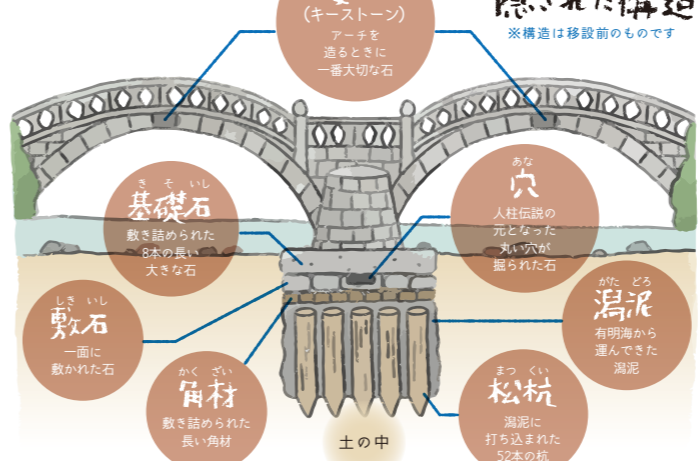


1. 橋のない城下町

市街地を貫いて流れる本明川は地形の関係上、昔から「暴れ川」と言われ、大洪水を繰り返してきました。そのため、橋という橋はことごとく流され、文化7(1810)年の大洪水以来30年間は「橋のない城下町」として住民の生活は不便を強いられていました。

2. 虹の石橋 眼鏡橋

第12代領主・諫早茂洪公(1816~1844年)は、住民の願いをかなえるため、「流れぬ橋」「壊れぬ橋」そして「あの天空にかかる虹のような橋」をかけよと指示をされました。本明川の川幅を勘案した結果二連式アーチ型が採用されました。「虹の石橋」ともいわれ、優美な姿を今も残しています。



3. 願い事をしながら渡ってみよう! 永久不壊の石橋

眼鏡橋は、天保10(1839)年に完成、以後一度も流失することはありませんでした。人々が願った「流れぬ橋」を建設するにあたり「未来永劫に離れぬ」よう、石工の手によって、永遠の愛を確かめ合う男女の姿が石に彫刻されていました。石工も領民も愛し合う2人のように「永久に壊れない」よう願ったのでした。

いろいろな願いがかないますよう
願い事をしながら渡ってみてください。

いさはやの眼鏡橋
行き戻りすればおもしろかなり
(かざえい)

諫早公園とは?

季節が感じられる癒しの公園

諫早公園は、戦国時代に築かれた高城(山城)跡を公園とした市街地の中心にある緑豊かな場所です。全山が「諫早市城山暖地性樹叢」として、国指定天然記念物に指定されています。平成18年に「日本の歴史公園100選」に選定された上山公園の中心的公園で、山腹のツツジは大正時代に市民のボランティアで植えられ、毎年春には赤、ピンク、白と色とりどりのツツジが咲き誇ります。他にも梅や桜、諫早菖蒲、ヒゼンマユミ、また、ゲンジボタルなど、色とりどりの草木や花、生きものいる風景を楽しむことができます。

注目スポット!



ツツジと眼鏡橋

春にはツツジが咲き誇ります。眼鏡橋とのコラボ写真は素敵!



山頂の藤棚

大クスの近くの展望スポット。

歴史や物語、文化が感じられる学びの公園

公園内には、国指定重要文化財の眼鏡橋を初め、山頂には、樹齢600年を越す楠の大木や郷土の詩人伊東静雄の詩碑などがあります。小高い山のいたるところに、山城の名残も見られ、静かな雰囲気の中に歴史や文化が感じられる所でもあります。

注目スポット!



樹齢600年の大クス

かつて山城があった約150段の石段を上ったところ。



伊東静雄の詩碑

諫早が生んだ詩人・伊東静雄の詩碑。諫早公園内に建立。



ミニ眼鏡橋

眼鏡橋移設の際に造られた本物5分の1サイズの模型。



野呂邦暢の文学碑

諫早が生んだ芥川賞作家・野呂邦暢の文学碑。上山公園内に建立。

感じてみよう！ 諫早城址 山城 「諫早公園物語」

時は戦国時代。伊佐早(諫早)地方を初めて統一した西郷尚善は、小高い山に城を築きました。山の地形を巧みに利用した山城で、高城(別名、亀城)と呼ばれました。天正15年(1587年)豊臣秀吉の命令に従わなかった4代 西郷信尚は、龍造寺家晴(諫早家初代)に攻められて高城を追われます。以後諫早家の山城になるも、江戸時代に幕府から「一国一城令」がだされ、山城は姿を消しました。

1981年に脚本家向田邦子プロデュース作品ドラマ「あが愛の城ー落城記よりー(諫早出身 野呂邦伸原作)」の舞台となった山城。



8 高城明神
藤原明神
亀の塔

伊東静雄の
詩碑

重要文化財
眼鏡橋

山城 Yamajiro

巡ってみよう！ 諫早城址 山城 歴史散策コース

山城各所に看板を設置しています。番号の順に巡って、当時に思いを馳せてみてください。

- ① 桜馬場 ⇒ ② 大手門 ⇒ ③ 折坂虎口 ⇒
- ④ 東の丸 ⇒ ⑤ 武者走り ⇒ ⑥ 虎口 ⇒
- ⑦ 高矢倉 ⇒ ⑧ 本丸 ⇒ ⑨ 搦め手 ⇒
- ⑩ 空堀 ⇒ ⑪ 土塁・石塁 ⇒
- ⑫ 西郷井戸



ゆったり♪のんびり♪
諫早公園
ISAHAYA PARK GUIDE MAP

- 凡例
- ツツジ ● ヒゼンマユミ ● 大寒桜・桜 ● 梅
 - 諫早菖蒲 ● ノダフジ ● 杉 ● キンモクセイ